

運転支援の考え方

1) 事故回避・軽減技術に対するもの

システムはドライバーの意思(ドライバーが安全上当たり前に期待すること)に沿った支援を行うこと

システムは安全な運転となる支援を行うこと

ドライバーはシステムの支援内容を確認できること

ドライバーがシステムに過度の依存や不信を招かず適正な信頼が得られるようにシステムが配慮されていること

ドライバーがより安全に向かうように操作する場合に、ドライバーによる操作がシステムの制御をオーバーライドできること

システムの支援範囲を超えたときに、ドライバーが行うべき操作が残されている場合には、ドライバーへの運転操作の切り替えが円滑にできること

システムの作動により安全性が後退しないこと

システムについて理解を得られる素地が社会に形成されていること

2) 運転負荷軽減技術に対するもの

システムが作動する上でドライバーの意思や意図を確認できること

システムは安全な運転となる支援を行うこと

ドライバーはシステムの支援内容を確認できること

ドライバーがシステムに過度の依存や不信を招かず適正な信頼が得られるようにシステムが配慮されていること

システムが行う制御をドライバーがオーバーライドできること

システムの支援範囲を超えたときに、ドライバーへの運転操作の切り替えが円滑にできること

システムの作動により安全性が後退しないこと

システムについて理解を得られる素地が社会に形成されていること